



汗孔腫，一部が悪性化してエクリン汗孔癌として観察されることが多い。

4. 微小嚢胞性付属器癌

microcystic adnexal carcinoma ; MAC

同義語 : syringoid eccrine carcinoma, sclerosing sweat duct carcinoma

中年以降の口囲に多くみられる直径1～3cmの円板状の硬い皮内結節。汗管腫(21章 p.412)に類似した病理所見をとり、異型性は少ないが皮下など深部への浸潤傾向が強い。遠隔転移は少ない。広範囲にわたる外科的切除を行った後、病理組織学的に取り残しがないか確認する。

5. 皮膚粘液癌 mucinous carcinoma of the skin

顔面および被髪頭部に好発する2～3cm大の結節(図22.22)。腫瘍細胞塊は豊富なムチンで取り囲まれている(図22.23)。エクリン汗腺由来とアポクリン汗腺由来の2説がある。腫瘍細胞の核はやや異型となる。粘液産生性内臓悪性腫瘍の皮膚転移との鑑別が重要である。再発しやすいため、切除後は長期のフォローが望ましい。



図 22.22 皮膚粘液癌 (mucinous carcinoma of the skin)

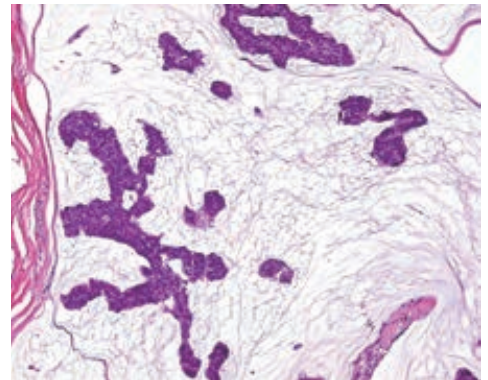


図 22.23 皮膚粘液癌の病理組織像

E. 神経系腫瘍 nervous system tumors

1. Merkel 細胞癌 ^{メルケル} Merkel cell carcinoma ★

Essence

- 表皮に存在する Merkel 細胞 (触覚受容細胞と考えられている) 由来の皮膚癌。
- 高齢者の頭頸部，四肢に紅色のドーム状腫瘍を形成し，悪性度が高い。
- 治療は広範囲切除，放射線療法，化学療法。

症状

高齢女性の頭頸部に好発し，直径1～3cm，淡紅色～紫紅色の硬いドーム状結節を認める(図22.24)。自覚症状は通常ない。

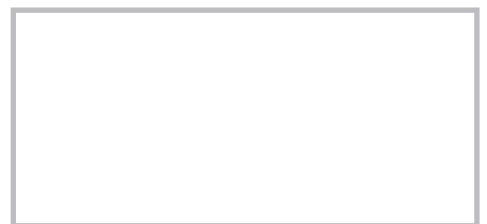
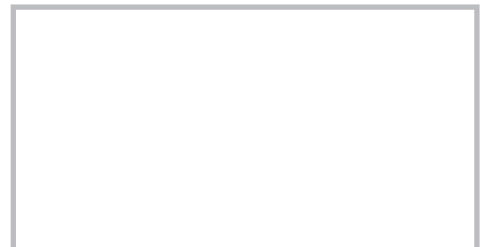


図 22.24 Merkel 細胞癌 (Merkel cell carcinoma)